

青森市匠の職人（令和二年度受賞）

のりた
乗田

ささる
悟（フラワー装飾師）

花で気持ちを伝えるお手伝い



主な受賞歴
 '16年 Japan Florist of the year2016 第3位
 '17年 Japan Florist of the year2017 第3位
 '18年 Japan Florist of the year2018 第3位
 '19年 Japan Florist of the year2019 優勝

問い合わせ先 KANONE
 〒030-0843
 青森市浜田二丁目7番10号
 TEL 017-763-0087

取材レポート
 意外にも、乗田さんは20歳の頃、フラワー職人とは全く別の業種の就職先が既に決まっていた。勤務がスタートする日までの空いた時間を有効活用しようと始めたアルバイト先がお花屋さんだったのです。しかしそこで花の仕事に夢中になってしまった乗田さんは、ついには内定していた就職先ではなく、アルバイトをしていたお花屋さんに就職してしまいました。それほどまでにフラワーアレンジの世界が魅力的で目新しく映ったのだそうです。

初めの頃は、配達やゴミの処分などの雑用ばかりで肝心のお花に触らせてもらえなかったとのこと。それでも、先輩が廃棄した花や茎を使って花束を作る練習を繰り返したり、自分で花を購入して自宅で試行錯誤を繰り返したりなど、四六時中花に触り続け鍛錬を重ねました。

そうして培われた高い技能は、フラワーデザイナーの全国大会である Japan Florist of the Year 2019 高評価され、9度の全国大会本戦出場を果たし、うち3回で3位入賞、そして令和元年には東北出身者の中で初となる優勝を飾るなど、輝かしい実績を残しました。

フラワー職人は、お花をあげる方も貰う方も、両方を笑顔にできる職業であるところがすごく好きだと語る乗田さん。また、普段言葉ではなかなか伝えられないことも、お花を贈ることで伝えられるということもあるため、あげる方の想いを作品に組み込むことを常に意識しているとのこと。

今後は、一人でも多くの方に自身の技術を伝えていきたいと話す乗田さん。匠が育てた若き職人たちの新たな才能が、花開く日も近そうです。



花職杯 ボディーデコレーション



花職杯 アレンジ部門